

# 11/10 日

## 広島県知事選挙

—広島の 明るい未来を この一票で—

### ■期日前投票

仕事や用事などで投票日に投票へ行けない人は、10月25日(金)から11月9日(土)までの毎日8時30分から20時まで、市役所本庁および各支所で期日前投票ができます。

### ■不在者投票

①旅行や出張などで、選挙期日の投票も期日前投票もできない人は、事前に手続きをすることで滞在先の選挙管理委員会で投票することができます。  
②病院に入院中や、老人ホームなどへ入所中の人は、その施設内で投票することができます。  
③身体の障害の程度が一定基準以上の場合は、事前に選挙管理委員会に申請し証明書の交付を受けることで、自宅で郵便などにより投票することができます。

## 任

期満了による広島県知事選挙が、10月24日(木)告示、11月10日(日)投票の日程で行われます。

この選挙は、私たち県民一人一人の暮らしにつながる、身近で大切な選挙です。住みよい広島県を築くため、投票日には必ず投票に行き、貴重な一票を投じましょう。

### ■投票日時

11月10日(日)の7時から18時まで。  
(ただし、一部の投票所は19時まで)

### ■投票所

市内80カ所。投票場所は入場券に記載されています。投票所名・投票時間をよく確かめて、所定の投票所にお出かけください。

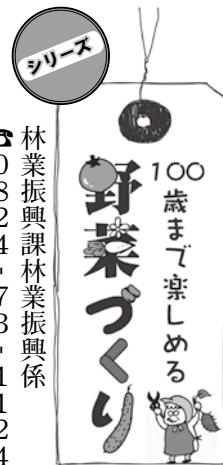
### 問い合わせ

選挙管理委員会事務局  
☎0824・73・1126

大事な投票、忘れずに!



### 私にもできる獣害対策



林業振興課 林業振興係  
☎0824・73・1124

### 山の田畑の楽しさアップ(その7)

今月は基礎知識の総復習。何度も同じ話をするかも知れませんが、獣害対策で大切なのは基礎知識です。そして、なぜ、今、もう一度総復習かというと、1年の始まりは正月、学校や役所は4月から、そして獣害対策は10月が年度初めだからです。

### 今月の豆知識

#### ① 10月に始まる餌付け

獣害とは、あなたが自分の田畑へ動物を餌付けしただけ、対策とは餌付けをやめるだけでしたよね。

山野で動物の餌が最も枯渇するのは晩秋から冬。ところが、集落の田んぼには、ヒコバエのコメやレンゲなどの餌があふれています。中には大きくなり過ぎた秋キュウリ、ハクサイの外葉などを捨てる人も。それなのに、稲刈りの後、柵の入り口を開けたままの人や電柵の電源を切ってしまう人がいますよね。しっかりと柵を手入れして動物を入れてはいけないのは、今から春までですよ!

② 鳥獣害はカキから

美しく色づいたカキは山間集落の秋の風物詩ですが、収穫もしないカキは餌付け(被害激化)を進める最大の餌源です。

食べたいから、出荷したいからと植えたのに、収穫しなくなったからと伐採もせず、実をならせつ放しにしておくという人間の身勝手な行為こそが餌付けなんです。

#### ③ 柵の点検も今月から

植林地のシカネットも、集落の長距離柵も、谷の田んぼ何筆かを囲った中距離柵も、個人の田畑の小規模柵も、今が点検のチャンスです。

柵沿いに歩いてみて柵の内外両側にクリ、ドングリ、ギンナンなどの実が落ちている柵は、動物に「柵さえ探せば餌がある」ことを教える逆効果の餌付け柵でしたよね。今のうちにそういう木だけでも切っちゃいましょう。柵際に摘果実、落下果実がたまっているような果樹園の柵も、柵の手前に暴風ネットを使って果実止めの防波堤作ってくださいね。

一年の獣害、いつ防ぐか?

今でしょ!

(10月)

冬の間に動物に畑に入らせないことが重要です。今からしっかり対策を!



近畿中国四国農業研究センター  
井上雅央